



株式会社トーエル

(東証一部 3361)

火・水・空気で快適な生活を支える



2015年4月期 決算説明会

2015年6月19日

<http://www.toell.co.jp/>



TOELL



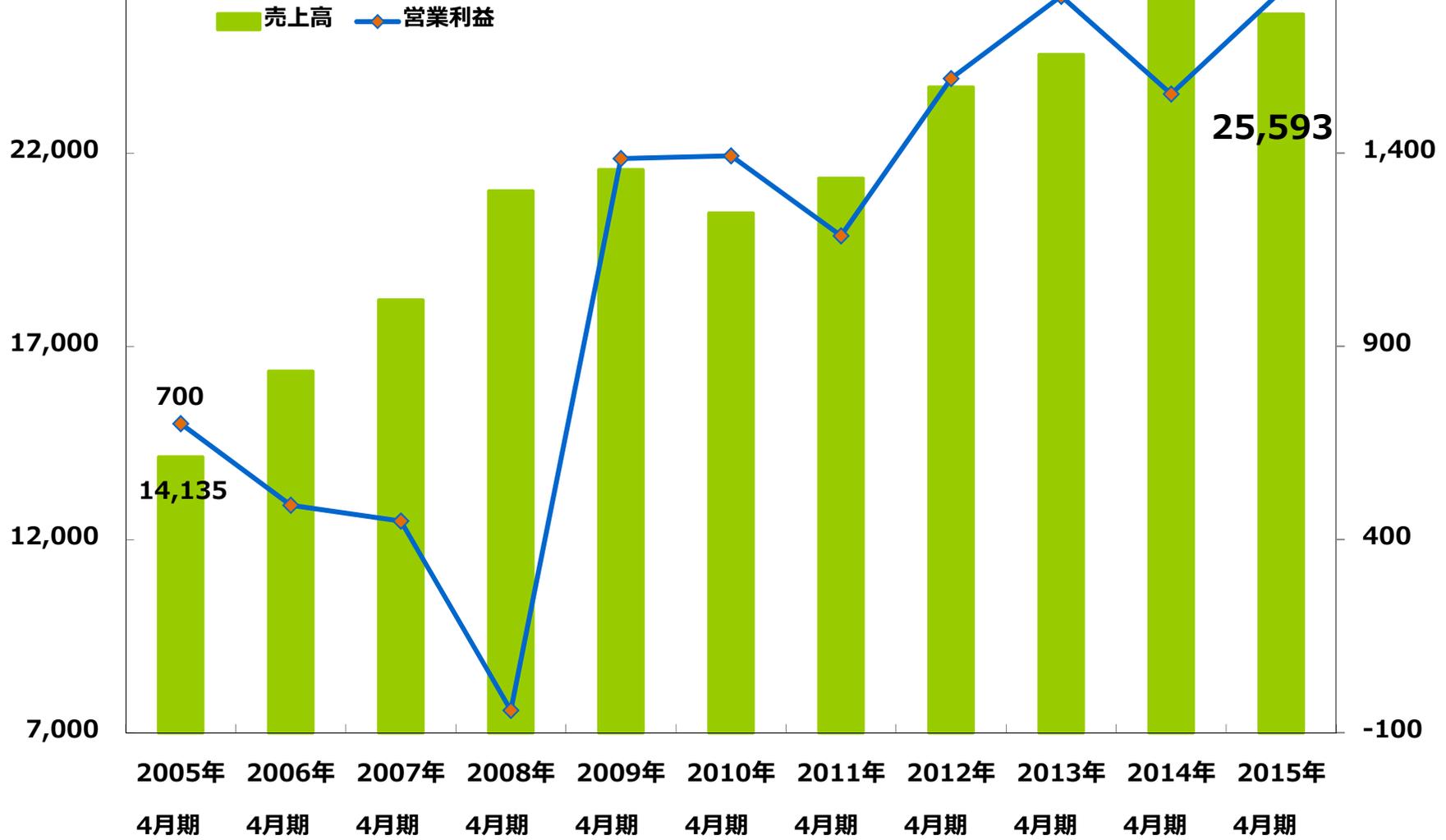
2015年4月期 総括



業績の推移

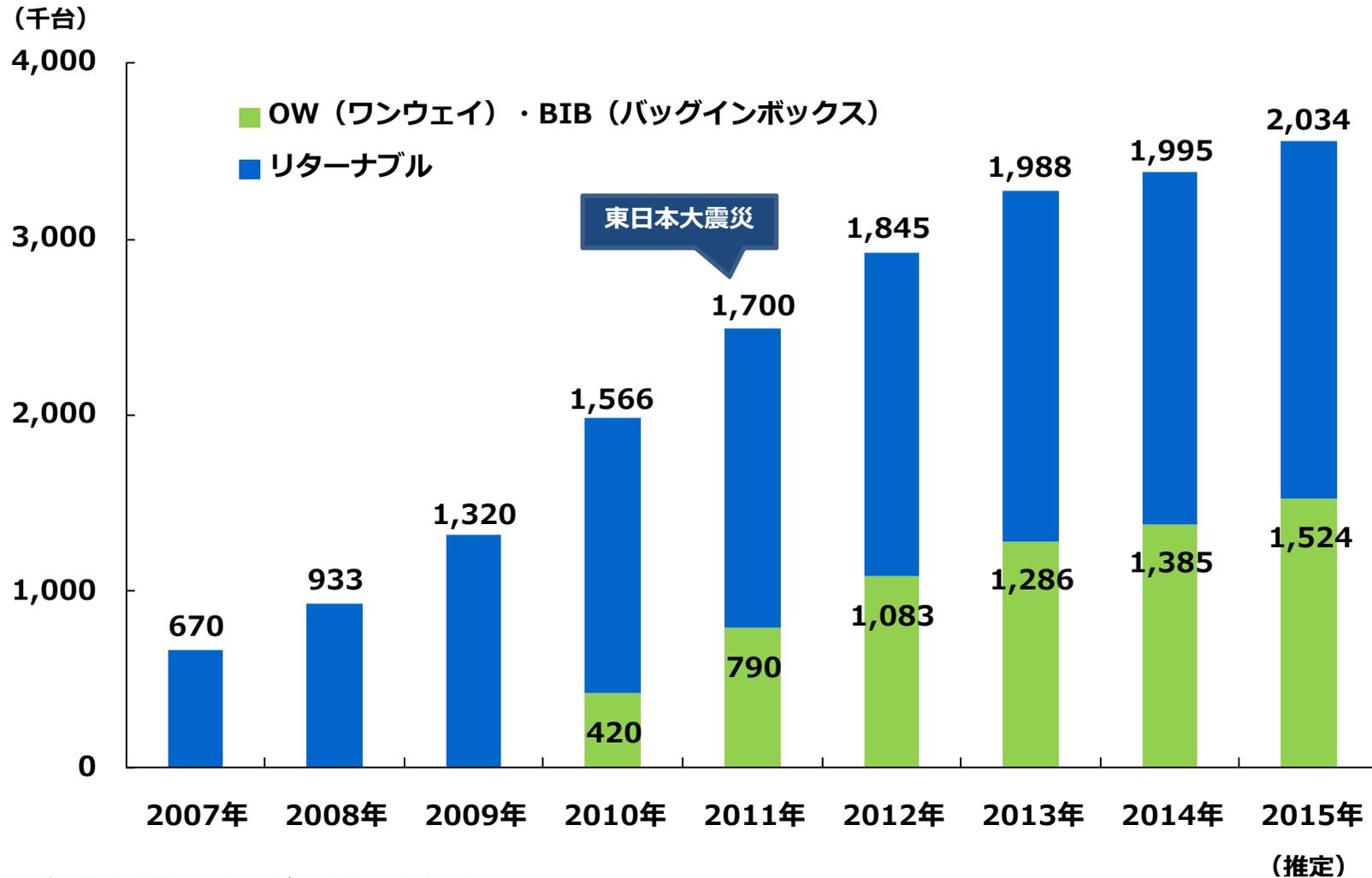
売上高
(百万円)
27,000

営業利益
(百万円)
1,900





日本の宅配水業界 顧客数の推移



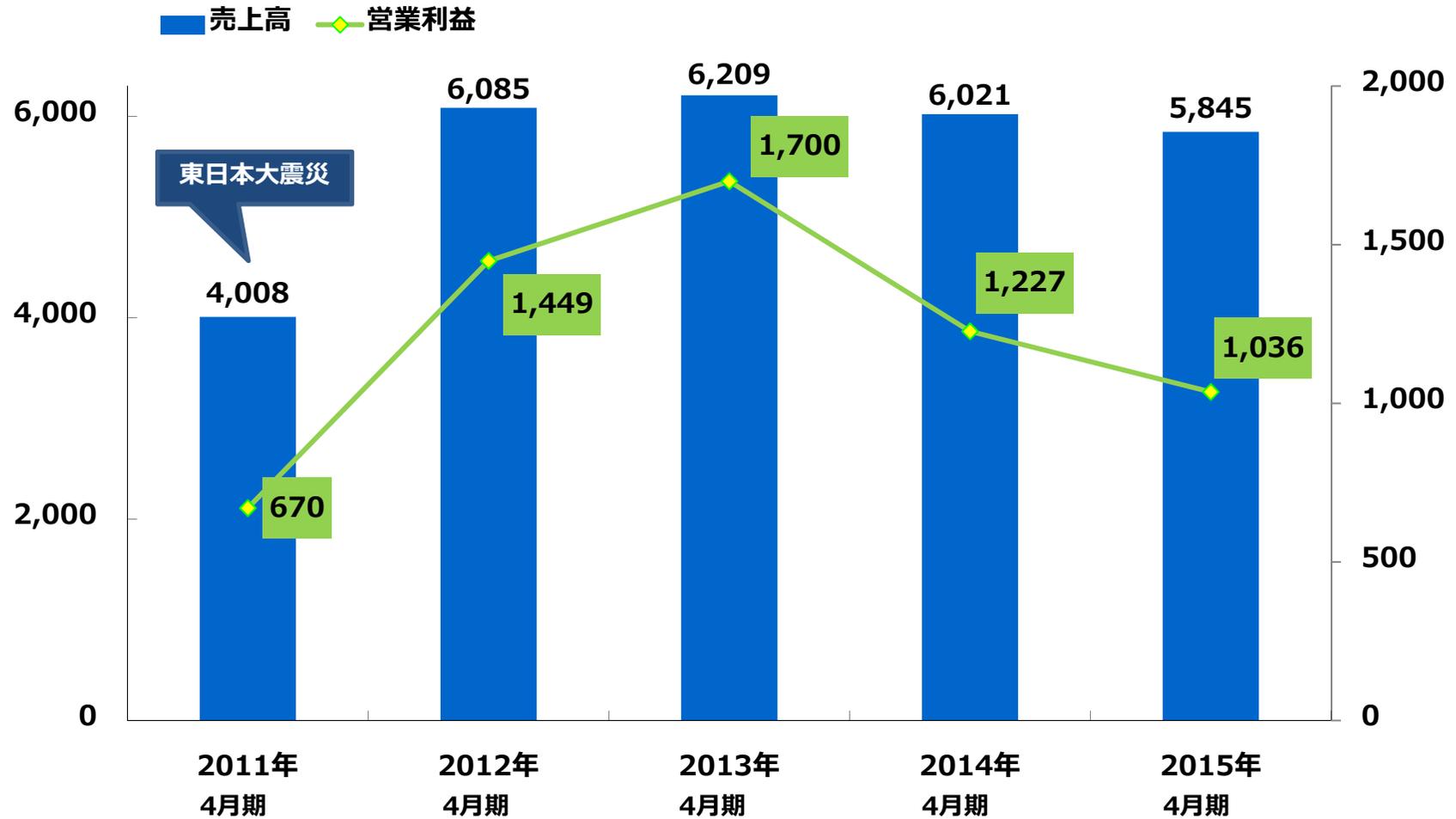
出所：日本宅配水&サーバー協会 統計数字より



ウォーター事業 売上高と営業利益推移

売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)



※営業利益は管理本部経費配賦前の金額



トーエルのピュアウォーター

高濃度水素水サーバー
水素溶存量3.4ppm



アルピナウォーター
12リットルボトル



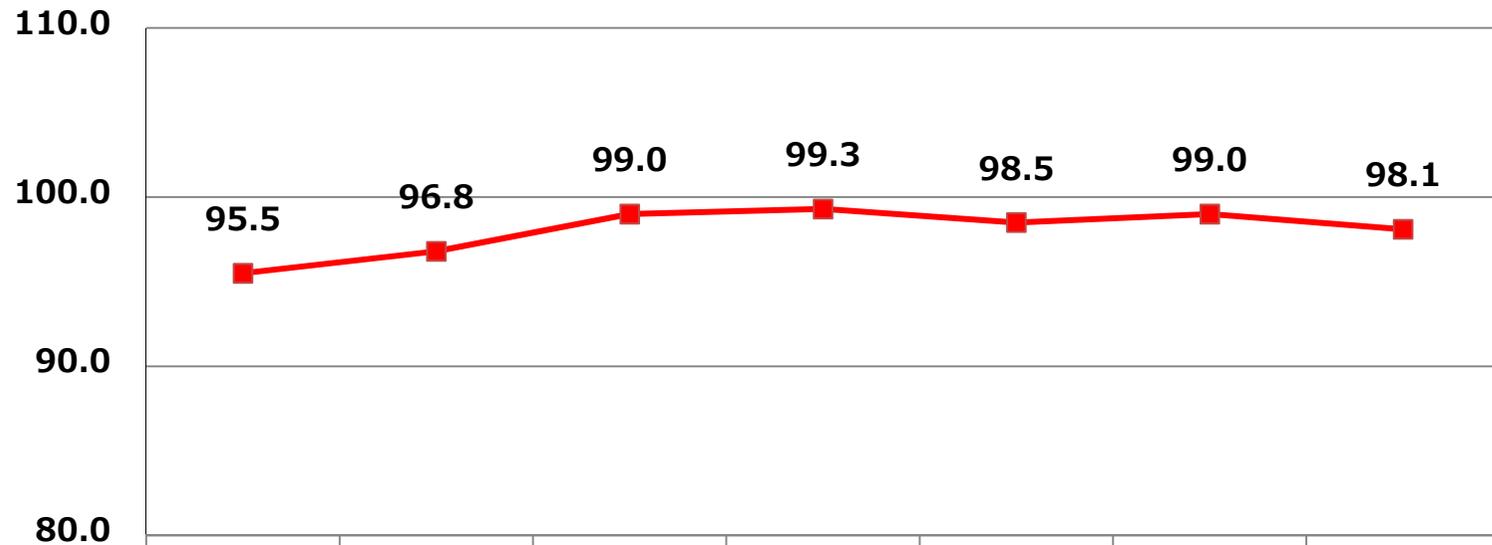
ハワイアンウォーター
8リットルボトル





L P ガス用途別需要見通し 伸び率

(%)

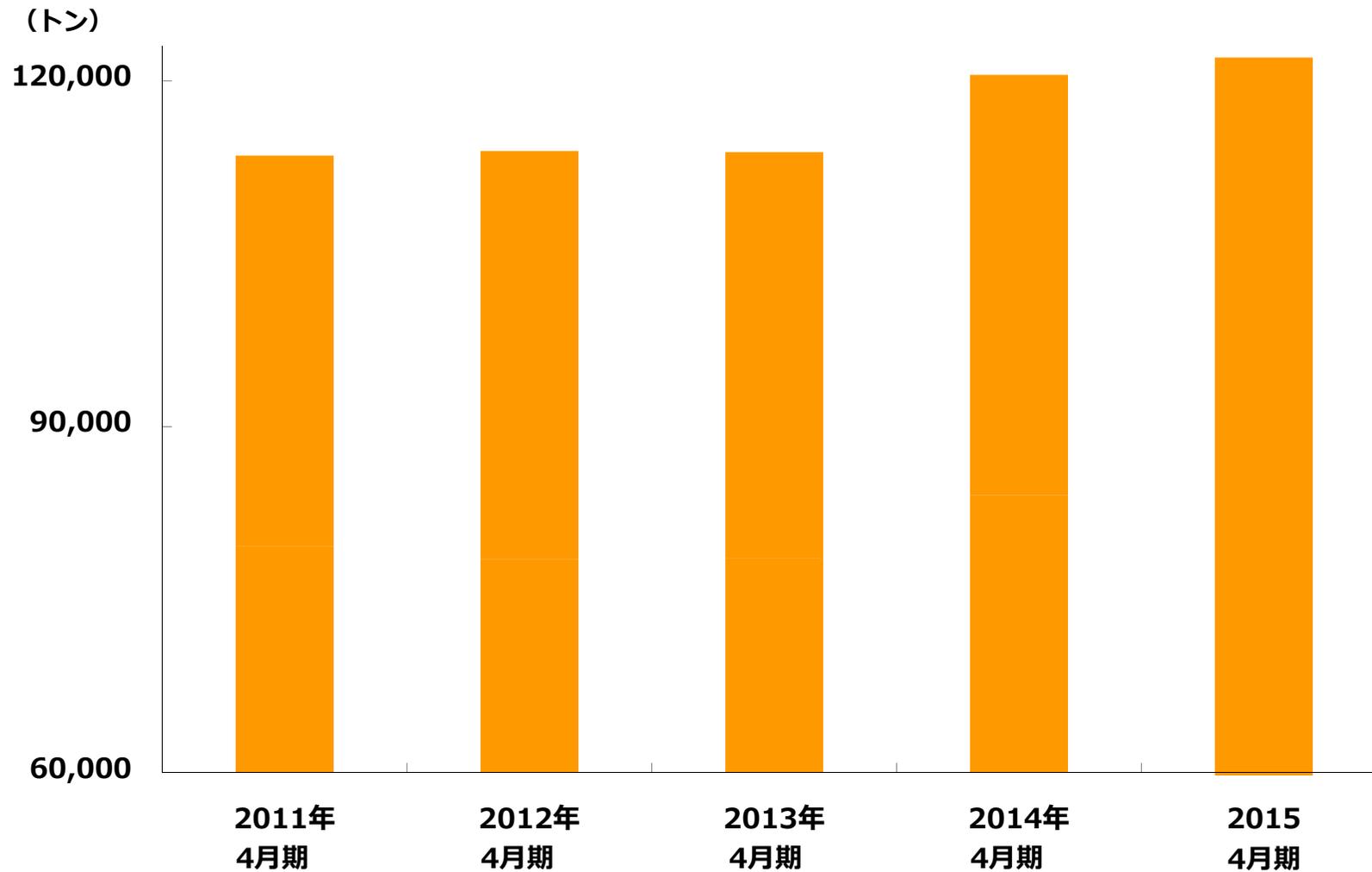


	2012年 (実績)	2013年 (実勢)	2014年 (見通し)	2015年 (見通し)	2016年 (見通し)	2017年 (見通し)	2018年 (見通し)
■ 家庭業務用 (全体)	95.5	96.8	99.0	99.3	98.5	99.0	98.1
家庭用	94.3	96.2	99.5	99.4	98.6	99.1	97.8
GHP	93.9	92.2	88.9	94.4	91.6	91.7	92.0
一般業務用	99.2	99.3	100.2	100.3	99.7	100.0	100.0

出所：2015年版 L P ガス資料年報

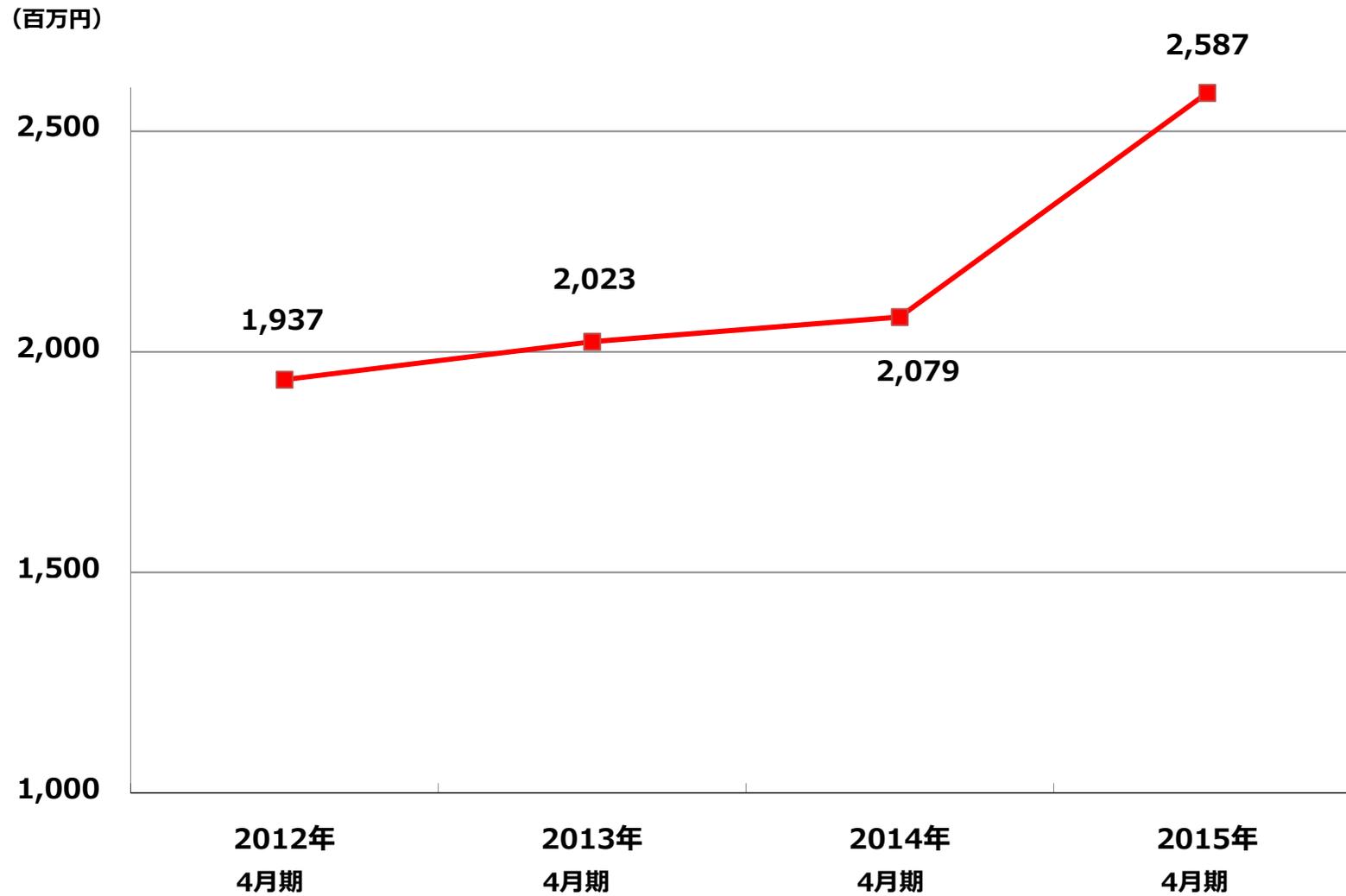


L Pガス事業 販売数量推移





LPガス事業 営業利益推移

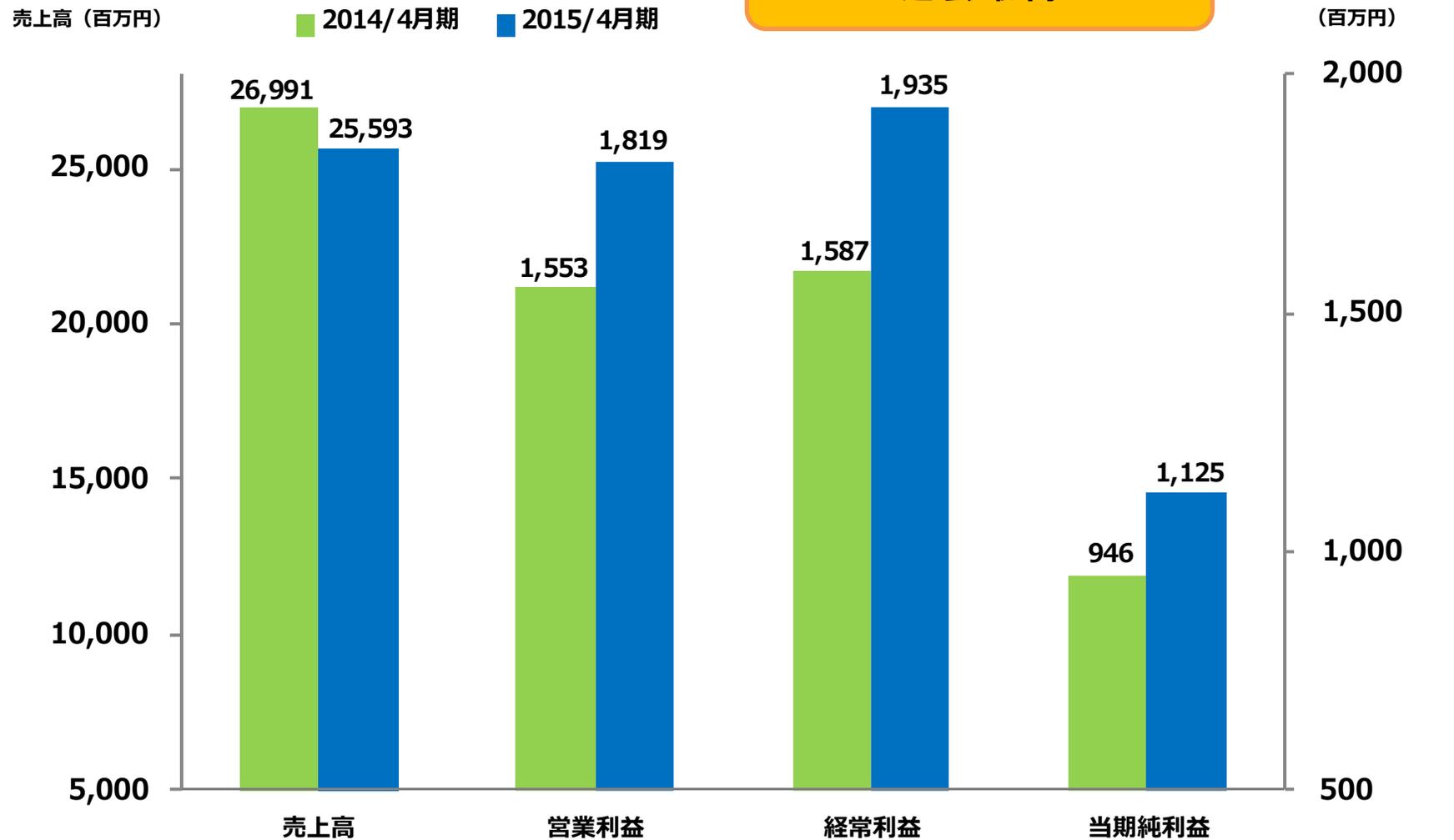


※営業利益は管理本部経費配賦前の金額



連結經營成績

營業利益、經常利益、当期純利益
過去最高





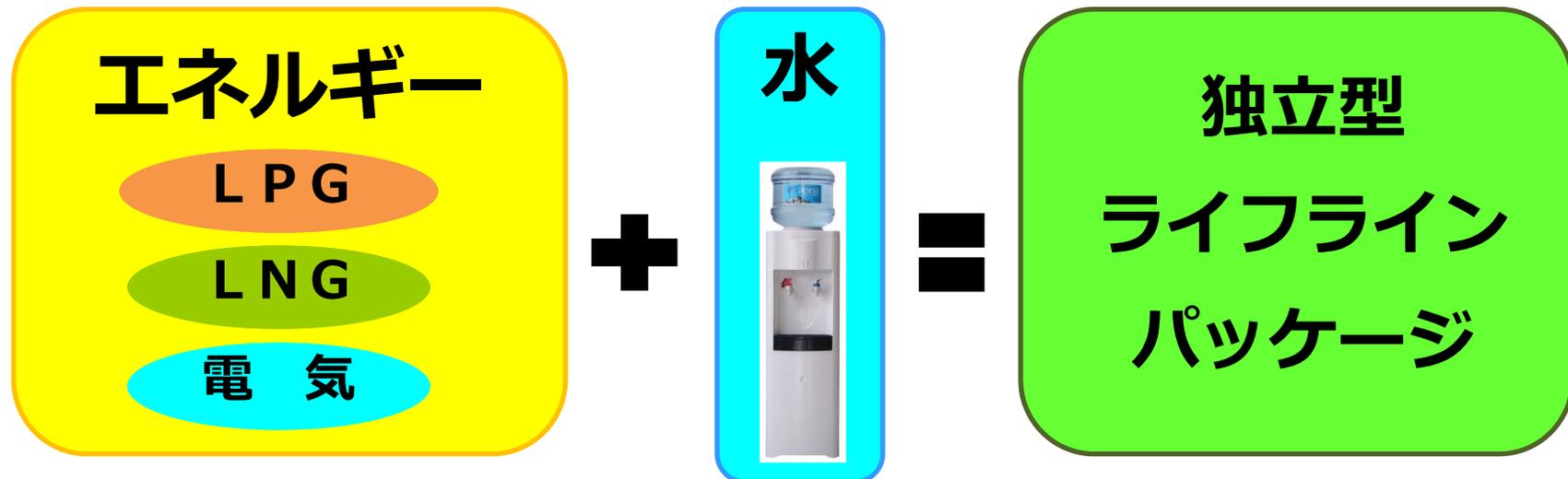
2015年4月期 トピックス



電力小売自由化への対応

2016年4月 電力小売全面自由化開始

独立型ライフラインパッケージ販売





Hawaiian Water 販売開始





ボトルウォーターは水素の時代



高濃度水素水ウォーターサーバー
Pure Water + H₂

業界初

ピュアウォーター専用
高濃度水素水サーバー

特殊な技術により
水素濃度最大 3.4 ppm



成長戦略について



LPガス事業

- **湾岸直送（湾岸基地→消費者直送）**
バルク供給先を中心に顧客開拓を進め
販売数量の増加と更なる物流効率化を図る
- **電力自由化に向けたP P S事業者との
業務提携**



ウォーター事業

▶ ボトルウォーターのラインナップ充実

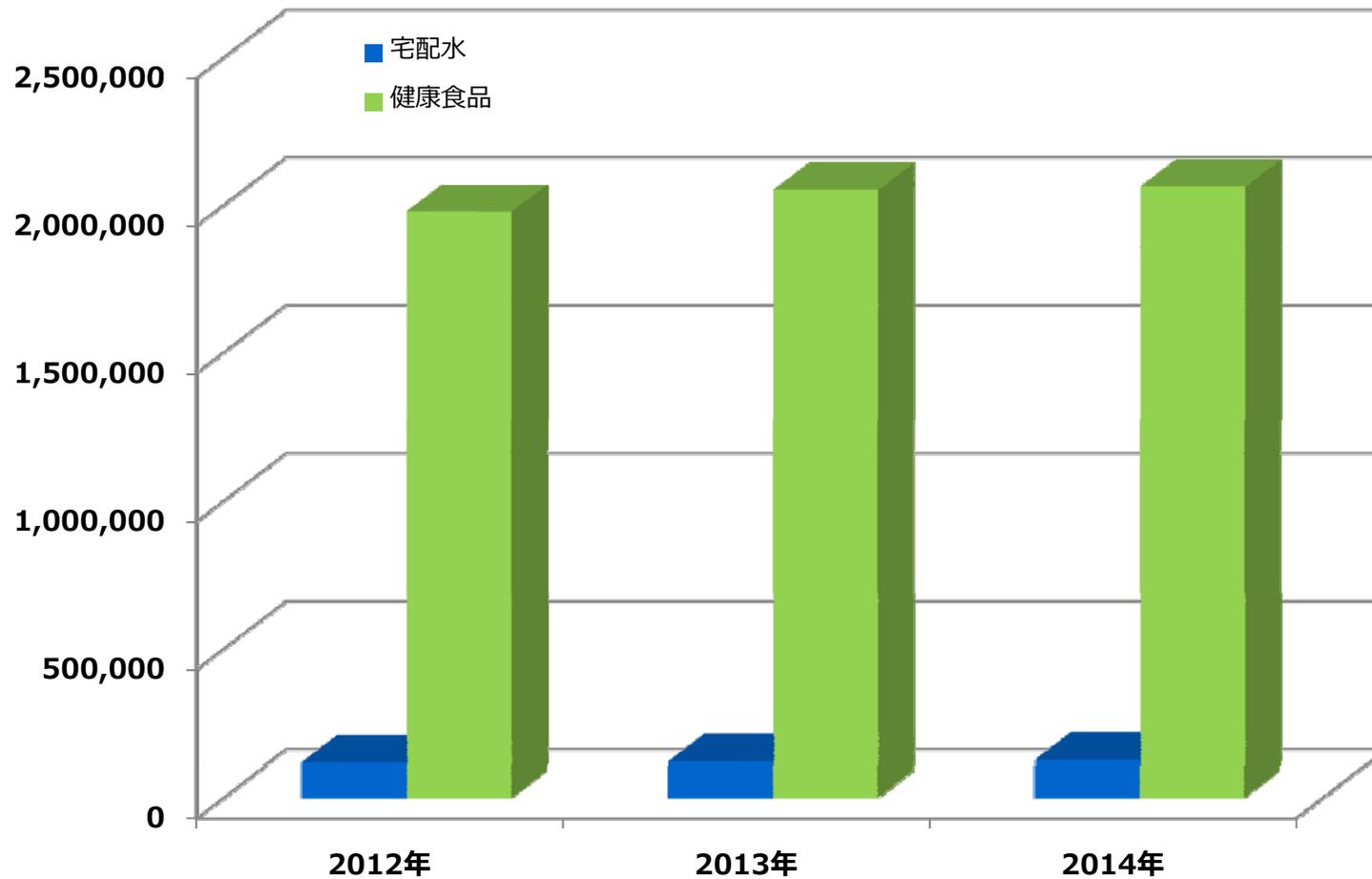
顧客ニーズへの対応

▶ 高濃度水素水サーバーで新たな市場開拓

2兆円規模とも言われる健康・美容食品市場が
ターゲット



健康・美容食品市場は2兆円規模



出所：株式会社富士経済



新規事業の育成

- 植物工場の事業化
- 夏イチゴの試験栽培
- アワビの養殖（昨夏より実験開始）

品質・生産量の安定化を目指す



〈大町工場内養殖場のアワビ〉



人材育成について

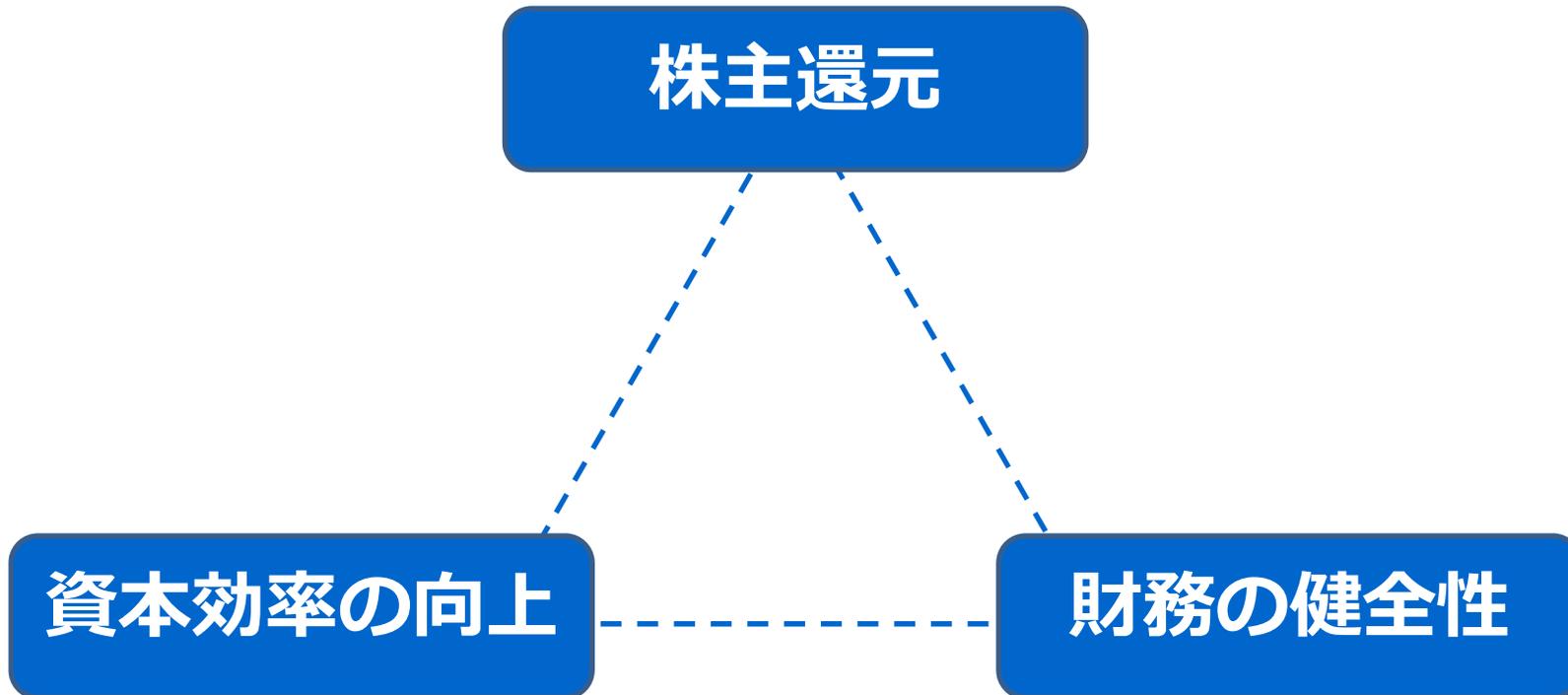
➤ 持続的な成長に向けて新たな事業創造 を担う人材育成への投資

- ・ 電力小売事業への参入
- ・ 高濃度水素水サーバーによる市場開拓
- ・ ウォーター事業の海外展開
- ・ 第3の事業の育成



資本政策について

- バランスを考慮した資本政策で
企業価値の向上を目指す





2015年4月期決算について



損益の状況（連結）

（単位：百万円）

	2014/4 実績	2015/4 実績	前期比
売上高	26,991	25,593	-5.2%
売上原価	17,645	15,907	-9.8%
売上総利益	9,345	9,685	+3.6%
売上総利益率（%）	34.6	37.8	+3.2pt
販売管理費	7,792	7,866	+0.9%
営業利益	1,553	1,819	+17.1%
営業利益率（%）	5.7	7.1	+1.4pt
経常利益	1,587	1,935	+21.9%
当期純利益	946	1,125	+18.9%
1株当たり当期純利益	46.37	55.35	+19.4%

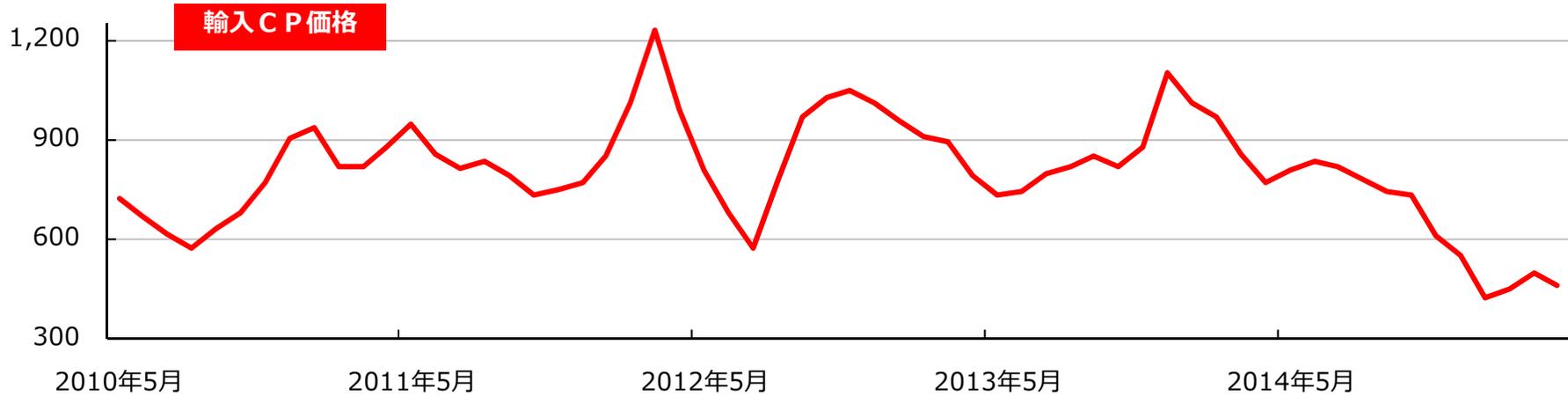
売上高はL Pガス事業のCP価格下落に伴う販売価格改定が大きく影響

売上原価の大幅な減少により営業利益、経常利益、当期純利益いずれも過去最高益



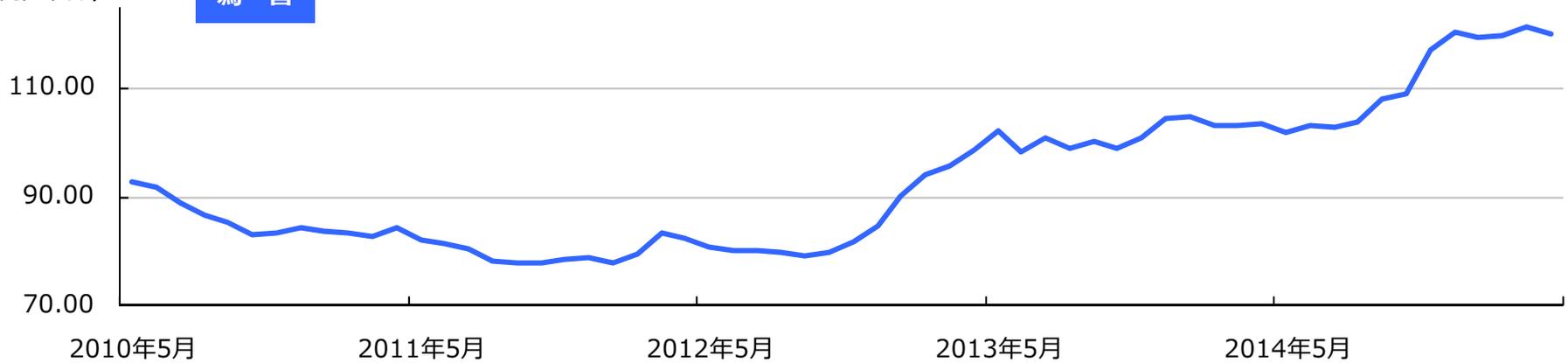
輸入CP価格・為替推移

(ドル/トン)



(円/ドル)

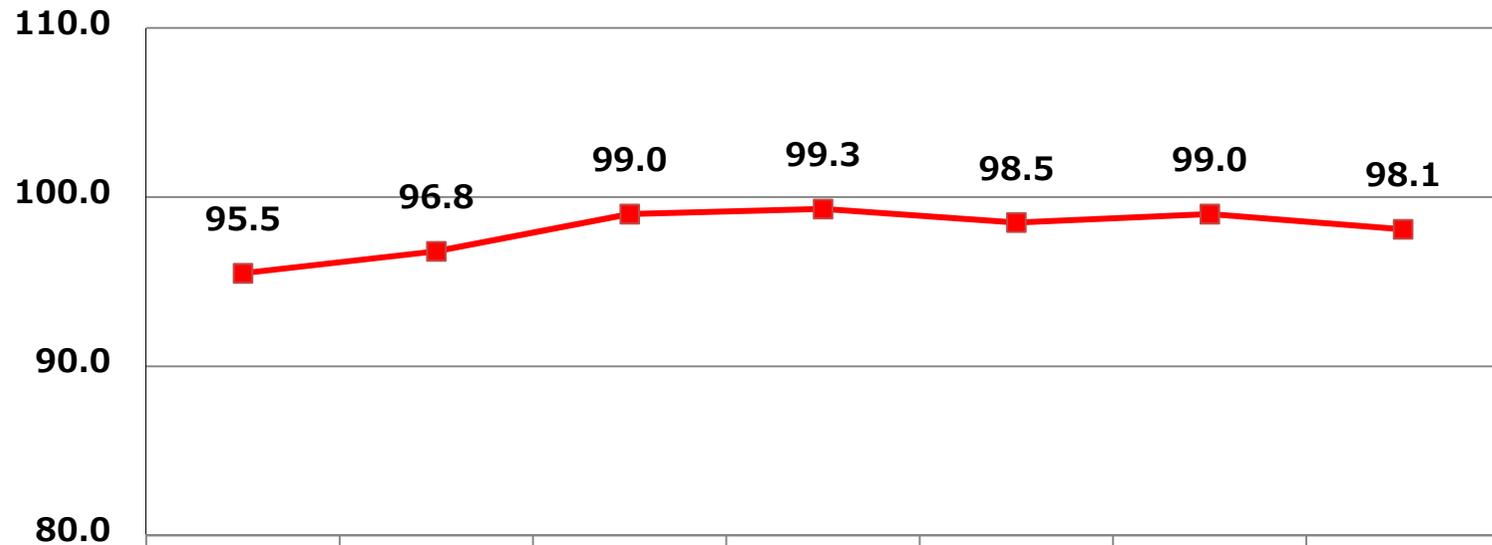
為替





L P ガス用途別需要見通し 伸び率

(%)

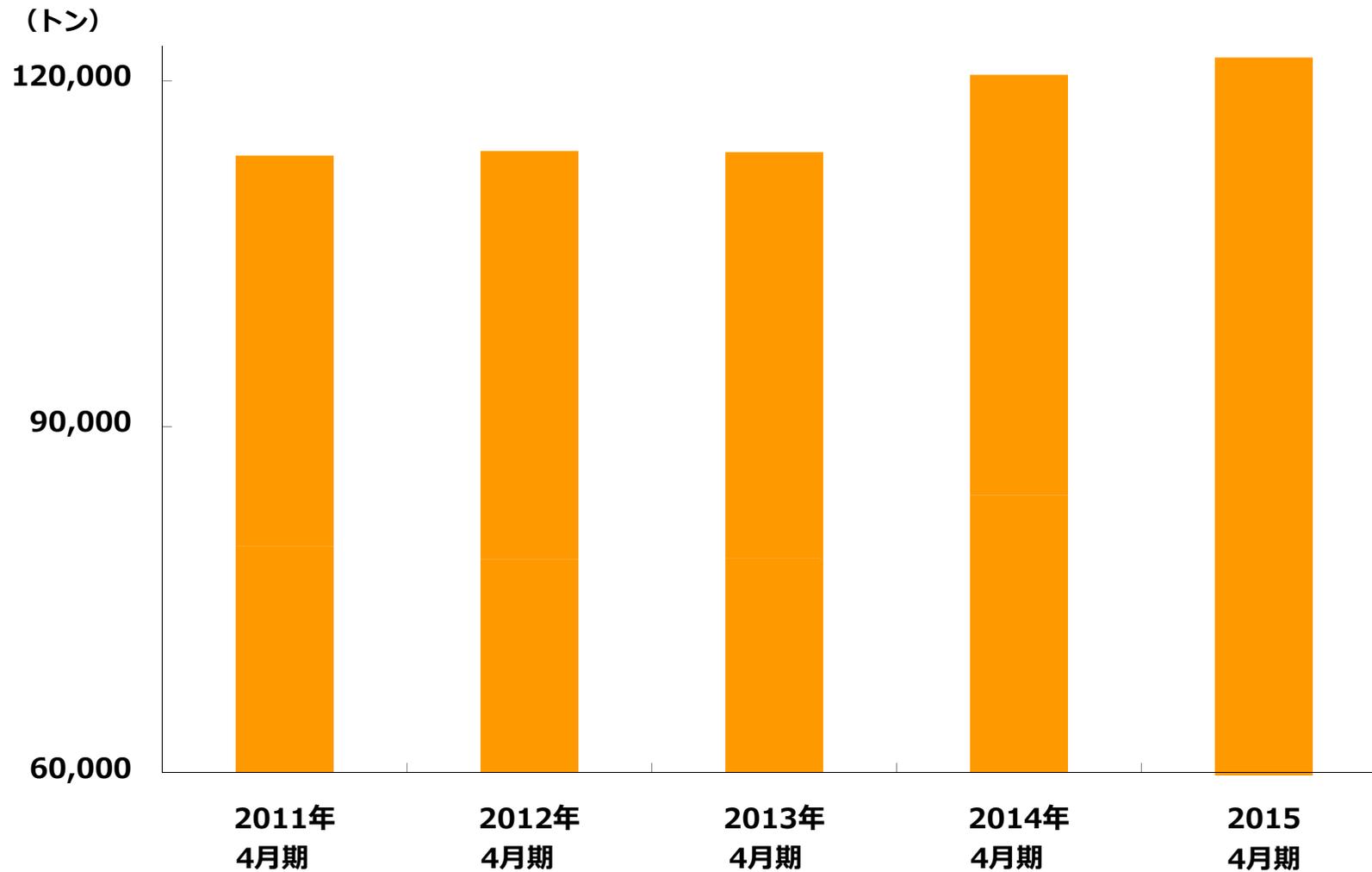


	2012年 (実績)	2013年 (実勢)	2014年 (見通し)	2015年 (見通し)	2016年 (見通し)	2017年 (見通し)	2018年 (見通し)
■ 家庭業務用 (全体)	95.5	96.8	99.0	99.3	98.5	99.0	98.1
家庭用	94.3	96.2	99.5	99.4	98.6	99.1	97.8
GHP	93.9	92.2	88.9	94.4	91.6	91.7	92.0
一般業務用	99.2	99.3	100.2	100.3	99.7	100.0	100.0

出所：2015年版 L P ガス資料年報



L Pガス事業 販売数量推移





セグメント別損益の状況（LPガス）

（単位：百万円）

	2014/4 実績	2015/4 実績	前期比
売上高	20,969	19,747	-5.8%
営業利益（管理本部経費配賦前）	2,079	2,587	+24.4%
営業利益率（%）	9.9	13.1	+3.2pt

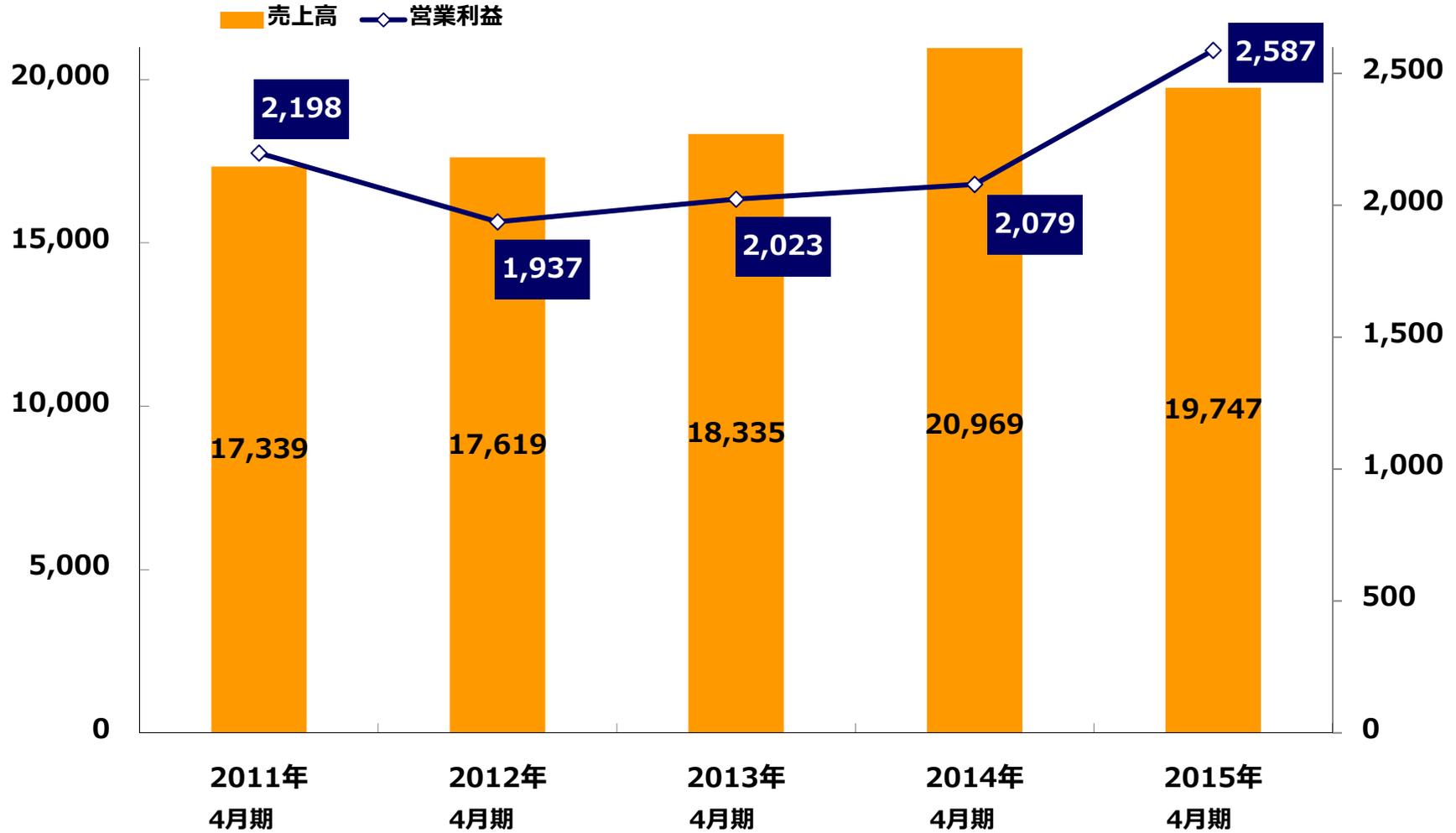
- 新規顧客の開拓により販売数量は前期比1.2%増加
- 売上高はCP価格下落に伴う販売価格改定により前期比5.8%減少
- 営業利益率は仕入価格下落、販売価格改定の期ズレが影響し前期比3.2pt増加



LPガス事業 売上高と営業利益推移

売上高 (百万円)

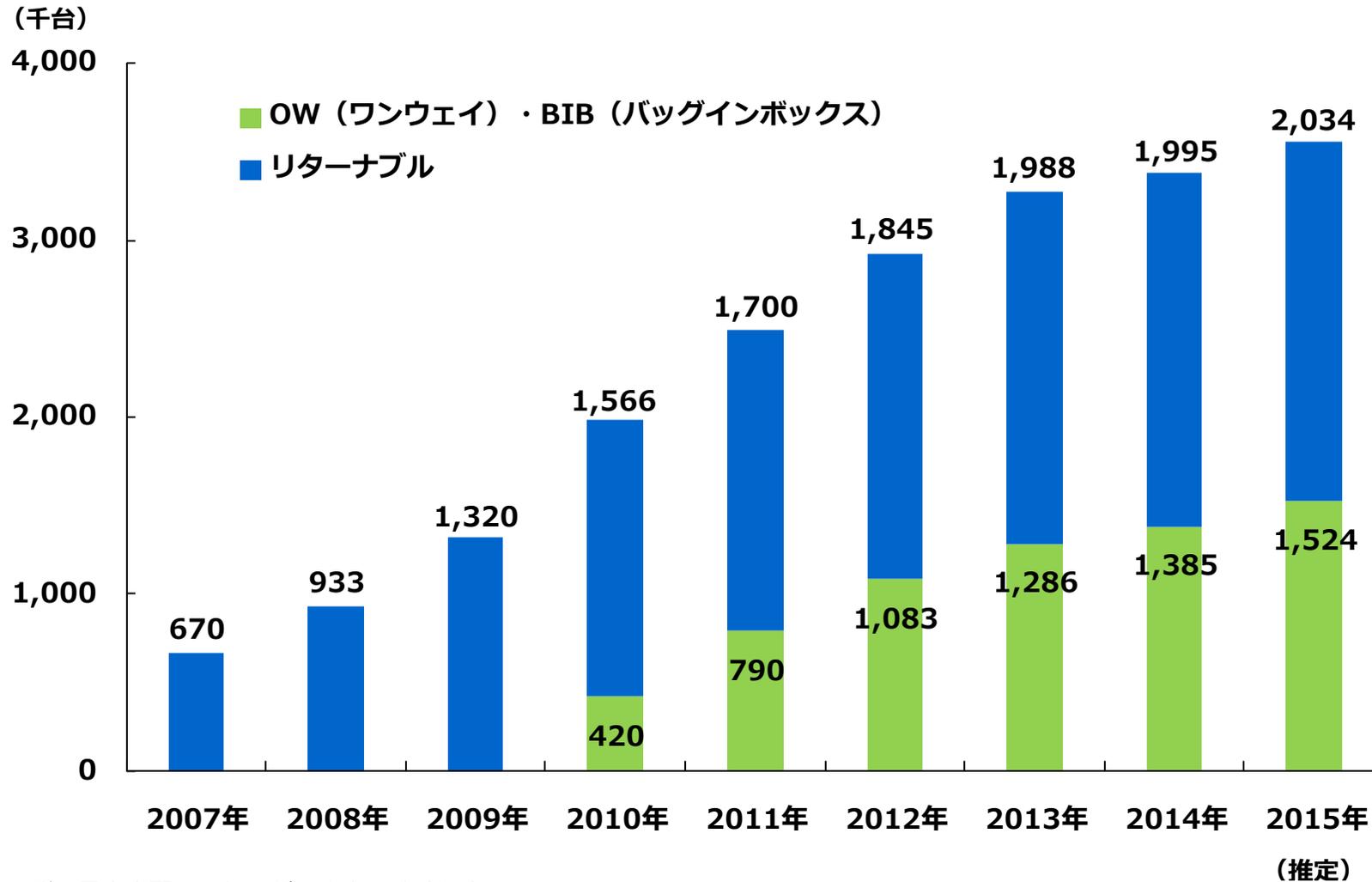
営業利益 (百万円)



※営業利益は管理本部経費配賦前の金額



日本の宅配水業界 顧客数の推移

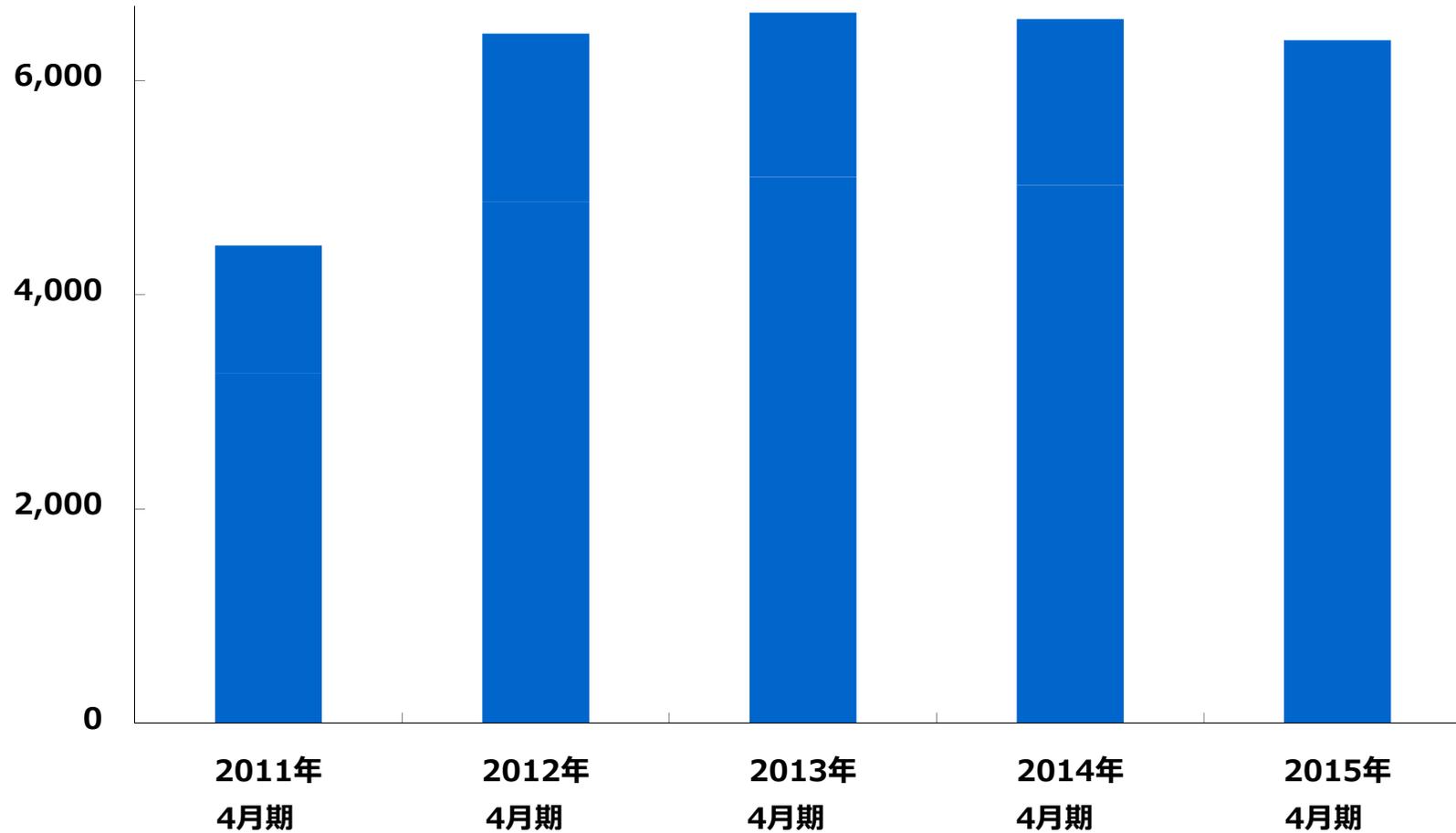


出所：日本宅配水&サーバー協会 統計数字より



ウォーター事業 ボトル販売本数推移

(千本)



※ 1 2リットルボトル換算



セグメント別損益の状況（ウォーター）

（単位：百万円）

	2014/4	2015/4	前年比
	実績	実績	
売上高	6,021	5,845	-2.9%
営業利益（管理本部経費配賦前）	1,227	1,036	-15.5%
営業利益率（%）	20.3	17.7	-2.6pt

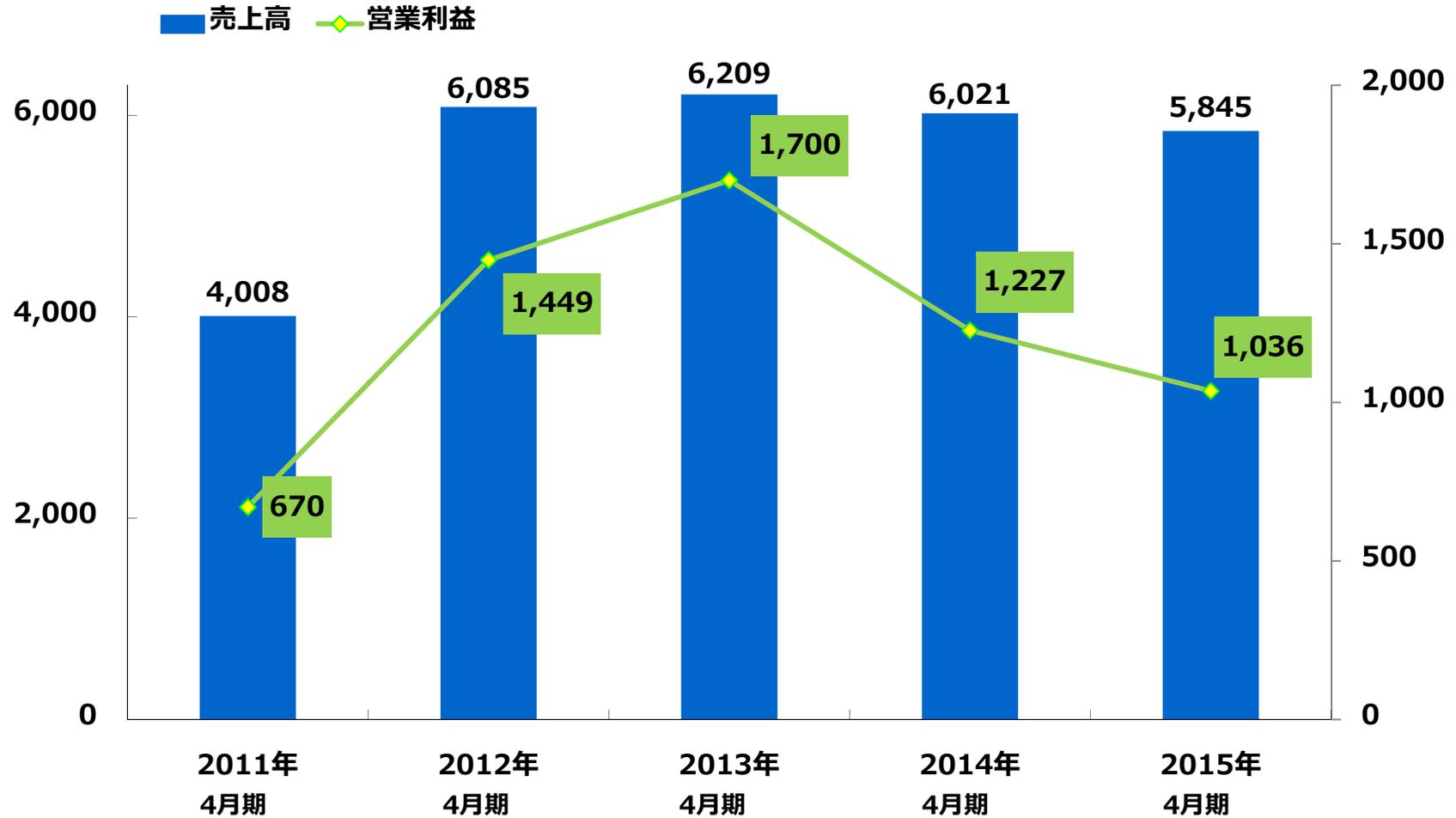
- 震災特需の反動影響を受け売上高、営業利益ともに減少
- 売上高はハワイウォーターの販売本数減少が影響し前期比2.9%減少
- 営業利益は円安がハワイウォーター輸入価格に影響し前期比15.5%減少



ウォーター事業 売上高と営業利益推移

売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)



※営業利益は管理本部経費配賦前の金額



貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2014/4月	2015/4月	増 減	内 容	
流動資産	8,140	7,943	-197	現金及び預金	+362
				売掛金等	△524
固定資産	14,567	14,889	+322	建物及び構築物	△141
				有形リース資産	+206
				土地	+109
				投資有価証券	+145
繰延資産	1	-	-1	—	
資産合計	22,709	22,832	+123	—	
流動負債	6,589	5,909	-680	買掛金等	△628
				短期借入金	△20
固定負債	4,078	3,961	-117	長期借入金	△328
				リース債務	+143
				長期未払金	+20
負債合計	10,667	9,870	-797	—	
純資産合計	12,041	12,962	+921	利益剰余金	+819
				その他有価証券評価差額金	+98
負債純資産合計	22,709	22,832	+123	—	



キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	2014/4月	2015/4月
営業活動によるキャッシュ・フロー	+2,018	+3,132
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,038	-1,153
財務活動によるキャッシュ・フロー	-1,171	-1,646
期末残高（現金および現金同等物）	+2,656	+3,019

現金及び現金同等物（「資金」）：3,019百万円（前連結会計年度比+13.6% 362百万円増）

<主な要因>

- 税金等調整前当期純利益 : +1,933百万円
- 減価償却費 : +1,669百万円（有形・無形固定資産・営業権等の償却）
- 長期借入れによる収入 : +700百万円
- 仕入債務の減少額 : -631百万円
- 法人税の支払 : -780百万円
- 固定資産の取得 : -1,094百万円（有形固定資産・営業権等の取得）
- 長期借入金の返済による支出 : -995百万円
- ファイナンスリース債務の返済 : -455百万円



2016年4月期業績予想 および中期経営計画



2016年4月期業績予想（連結）

（単位：百万円）

	2015/4月期	2016/4月期	前期比
	(実績)	(計画)	
売上高	25,593	25,800	+0.8%
売上総利益	9,685	9,770	+0.8%
売上総利益率(%)	37.8	37.9	+0.1pt
営業利益	1,819	1,840	+1.1%
営業利益率	7.1	7.1	0.0pt
経常利益	1,935	1,790	-7.5%
当期純利益	1,125	1,000	-11.1%
1株当たり当期純利益	55.35	49.25	-11.0%
ROE (%)	9.0	7.5	-1.5pt

前提：LPガス輸入CP価格 565ドル/トン 為替レート 122円/ドル



2016年4月期 上期下期別計画

(単位：百万円)

(連 結)	2015年4月期 (実績)	2016年4月期 (計画)			前期比
		上期	下期	通期	
売上高	25,593	11,000	14,800	25,800	+0.8%
ガス事業	19,747	7,830	11,740	19,570	-0.9%
ウォーター事業	5,845	3,170	3,060	6,230	+6.5%
営業利益	1,819	490	1,350	1,840	+1.1%
ガス事業	2,587	770	1,600	2,370	-8.3%
ウォーター事業	1,036	590	620	1,210	+16.7%
管理本部経費	-1,804	-870	-870	-1,740	+3.5%
経常利益	1,935	490	1,300	1,790	-7.5%
当期純利益	1,125	240	760	1,000	-11.1%
LPガス販売数量 (トン)	121,925	-	-	123,000	+0.8%
ウォーター販売本数 (千本)	6,377	-	-	6,600	+3.4%

前提：LPガス輸入CP価格 565ドル/トン 為替レート 122円/ドル

ウォーター販売本数は12リットル換算



3カ年計画（ローリング計画）

（単位：百万円）

連 結	2015年4月期 (52期)	2016年4月期 (53期)		2017年4月期 (54期)		2018年4月期 (55期)		
	(2014.5~2015.4)	(2015.5~2016.4)		(2016.5~2017.4)		(2017.5~2018.4)		
	実 績	計 画	前期比	計 画	前期比	計 画	前期比	52期比
売上高	25,593	25,800	+0.8%	26,400	+2.3%	27,200	+3.0%	+6.2%
売上総利益	9,685	9,770	+0.8%	10,050	+2.8%	10,450	+3.9%	+7.8%
売上総利益率 (%)	37.8	37.9	+0.1pt	38.0	+0.1pt	38.4	+0.4pt	+0.6pt
営業利益	1,819	1,840	+1.1%	1,950	+5.9%	2,200	+12.8%	+20.9%
営業利益率 (%)	7.1	7.1	0.0pt	7.3	+0.2pt	8.0	+0.7pt	+0.9pt
経常利益	1,935	1,790	-7.5%	1,890	+5.5%	2,140	+13.2%	+10.5%
当期純利益	1,125	1,000	-11.1%	1,100	+10.0%	1,250	+13.6%	+11.1%
1株当たり 当期純利益 (円)	55.35	49.25	-6.10円	54.17	+4.92円	61.55	+7.38円	+6.20円
ROE (%)	9.0	7.5	+1.5pt	7.9	+0.4pt	8.5	+0.6pt	-0.5pt

前提：LPガス輸入CP価格 565ドル/トン 為替レート 122円/ドル



成長戦略

エネルギーの自由化は事業基盤拡大の
チャンスと捉えた取り組みの推進

➤ **物流の強みを更に強化**

物流機能の大型化（配送車両、容器など）

湾岸直送・直線配送で効率配送を徹底

配送エリア内の顧客密度の向上

➤ **電力小売事業への参入**

電気＋LPガス＋水をパッケージ販売



成長戦略

ウォーター事業は水素水で新たな挑戦

- ▶ **高濃度水素水サーバーで新たな市場へ**
健康・美容・エイジングケア がキーワード
数兆円規模の市場で新たな需要の創出を狙う

驚きの
最大水素濃度
3.4 ppm

水素水で若々しく健康に。
ウォーターサーバーの利便性はそのままに、高濃度の水素水を手軽に飲みませんか？

水素は無味・無臭で安全です

- 水素は無味・無臭。摂り過ぎても溜まることはなく、体外に排出されます。
- 厚生労働省も認める安全な添加物です。副作用もないと考えられています。

水素は医療・美容で大活躍

- 水素は様々な分野で活躍しています。医療現場では、水素水の経口投与・静脈内投与・局所投与のほか、水素ガス吸入による治療などが行われています。美容の分野では、水素風呂や水素化粧品など、肌から直接水素を浸透させる方法が利用されています。





成長戦略

ブランドイメージの構築と浸透

- **ボトルウォーターの差別化戦略**
原水にこだわった品質の高さをアピール
競争力のある価格戦略を推進
- **ライフライン事業者としてのブランド力向上**
LPガス、水、電気の販売を通じて
企業の認知度とイメージの向上を図る



成長戦略

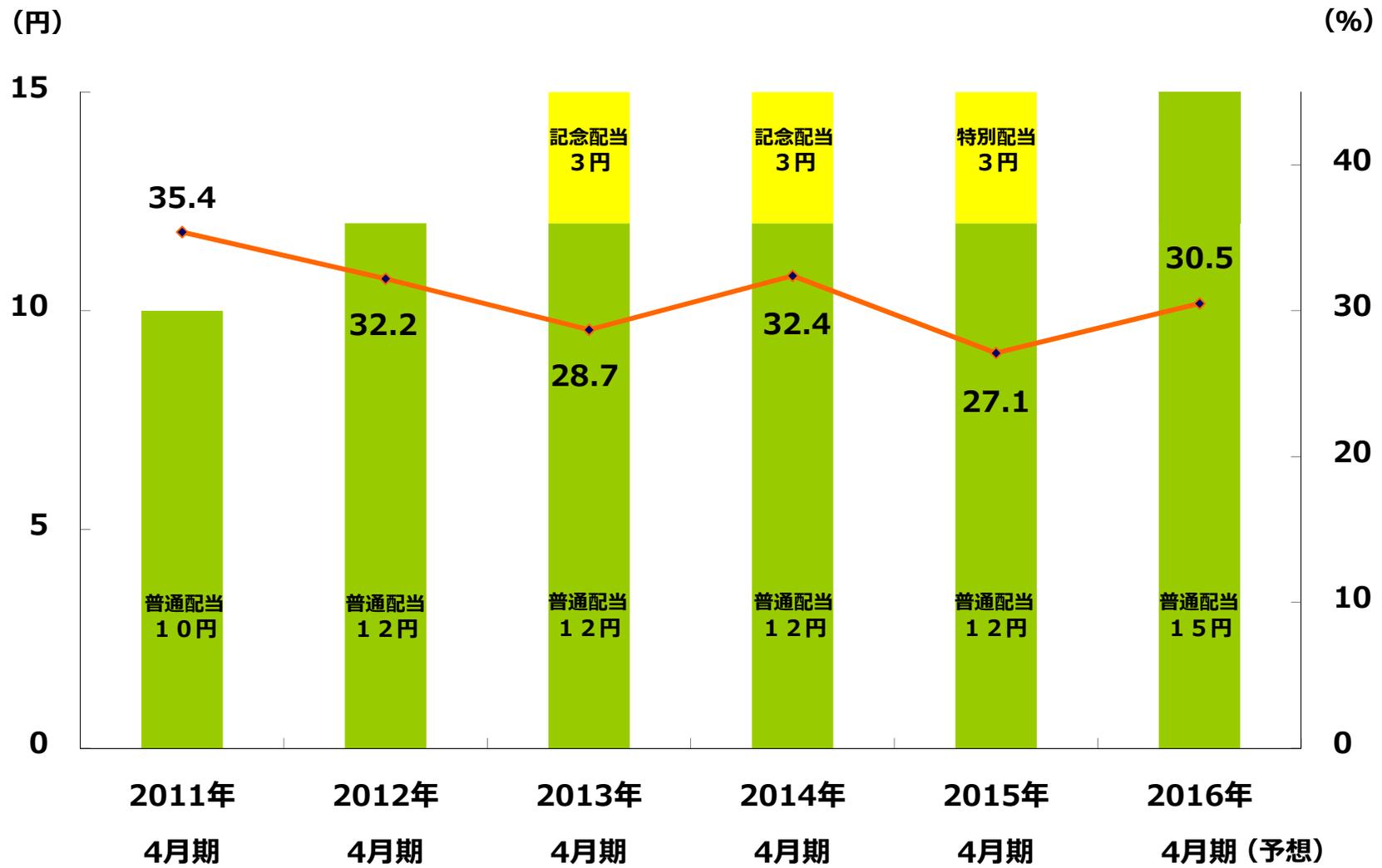
持続的な会社の成長のための人材投資

➤ 新規事業の成長、将来構想に向けた 人材の確保と投資

**L P ガス事業の電力小売事業への参入
ウォーター事業の新市場への挑戦**



配当について





補足資料



業績の推移（連結）

（単位：百万円、％）

	2006年 4月期	2007年 4月期	2008年 4月期	2009年 4月期	2010年 4月期	2011年 4月期	2012年 4月期	2013年 4月期	2014年 4月期	2015年 4月期
売上高	16,353	18,197	21,019	21,568	20,446	21,347	23,705	24,545	26,991	25,593
前期比	+15.7%	+11.3%	+15.5%	+2.6%	-5.2%	+4.4%	+11.0%	+3.5%	+10.0%	-5.2%
営業利益	489	448	-42	1,386	1,393	1,186	1,593	1,806	1,553	1,819
前期比	-30.1%	-8.4%	-	-	+0.5%	-14.9%	+34.3%	+13.4%	-14.0%	+17.1%
営業利益率	3.0%	2.5%	-0.2%	6.4%	6.8%	5.6%	6.7%	7.4%	5.8%	7.1%



主要な経営指標等の推移（連結）

経営成績（連結）	2010年 4月期	2011年 4月期	2012年 4月期	2013年 4月期	2014年 4月期	2015年 4月期
自己資本比率	45.4	46.2	47.2	50.8	53.0	56.8
EPS（1株当たり当期純利益）	42.14	28.23	37.32	52.35	46.37	55.35
BPS（1株当たり純資産）	470.19	485.65	514.23	554.22	590.10	638.33
PER（株価収益率）	6.41	11.69	11.07	10.09	12.06	13.98
PBR（株価純資産倍率）	0.57	0.68	0.80	0.95	0.95	1.21
ROA（総資産利益率）	4.1	2.7	3.5	4.8	4.2	4.9
ROE（自己資本利益率）	9.3	5.8	7.5	9.7	8.1	9.0



会社概要

- 会社名 株式会社ト一エル
- 本社 神奈川県横浜市港北区高田西一丁目5番21号
- 代表者 中田 みち
- 設立 1963年5月22日
- 事業内容 ・ LPガス事業 ・ ウォーター事業
- 資本金 767百万円（2015年4月30日現在）
- 株式 東京証券取引所 市場第一部
- 従業員数（連結） 432名（2015年4月30日現在）



当資料に記された当社の計画・見通し・戦略等のうち、過去の事実でないものは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいた将来の業績に対する見通しです。

実際の業績は様々な要因により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定要因には以下のものが含まれます。

- ①当社グループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②原油価格と連動性が強いLPガスの仕入価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象等

但し、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

当資料はあくまで株式会社トーエルをより深く理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。